

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 02 月 8 日作成)

小委員会名	環境振動評価小委員会	主 査 名：益田 勲 就任年月：2009 年 04 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (環境振動運営委員会)	委員長名：久野 覚 主 査 名：濱本卓司
設 置 期 間	2009 年 04 月 ～ 2013 年 03 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境振動にかかわる最新の研究、および実務の動向に関する情報収集や、国際規準(案)にかかわる審議などを行う。 ・環境振動評価の現状や問題点の把握、および課題の抽出を行い、今後の環境振動評価のあり方を模索するとともに、環境振動に関する性能評価手法の学会会員への普及を図る。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無し 益田勲(日本交通技術)、新藤智(法政大学)、横山裕(東京工業大学)、石川孝重(日本女子大学)、濱本卓司(東京都市大学)、野田千津子(日本女子大学)、植松武是(北海道立北方建築総合研究所)、塚越治夫(日建設計)、鈴木雅靖(鹿島建設)、花里利一(三重大学)、森下真行(前田建設工業)、内田季延(飛鳥建設)、小泉達也(大林組)、川久保政茂(円石コンサルタント)、松本泰尚(埼玉大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2010 年度予算	75,000 円	ホームページ公開の有無：有り 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s17/subcommittee2_performance/AIJ_EVSC2index.html

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 2010 年に国交省住宅局への環境振動の品確法への適用を提議した。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 品確法への可能性と問題点から 4 つのワーキング・チームをつくり、課題点を核としシンポジウム、刊行物をめざし審議してきた。 2. チーム構成は①説明性 WT、②評価 WT、③広域実測 WT、④データベース WT であり、進捗に伴い他の WT と併合ないし、他の小委員会、WG と競合しながら推進させていく方針で進めている。 3. ①、②、③については先行して進捗している。
委員会活動の問題点・課題	1. 2. 3.

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。